新開地アートひろばで開催する芸術文化のイベント、ふれてみるツキ、での作品制作ワークショップのご案内

有名アーティストと協働して、音や声を使った作品制作に参加してくれるかたを募集します。

会場は、新開地アートひろば、地下一階ギャラリー。

開催日は、2024年1月13日、土曜日、午前10時から午後5時まで。お昼の休憩時間あり。

参加料金は無料です。

来館に不安がある方は、新開地アートひろばの最寄り駅、阪神、阪急、神鉄の新開地駅、若しくは、JR神戸駅までスタッフがお迎えにあがります。

参加をご希望のかたは、新開地アートひろば　電話番号078の5 1 2の5 5 0 0までお電話ください。

お申込みの際は、ものがたりにふれてみるワークショップに参加希望です、とお伝えください。

火曜を除く、午前10時から午後10時まで受付しています。

応募フォームのリンクは　<https://forms.gle/AXGa53LbHYVdssXs8>　です。

担当は、新開地アートひろば、なかがわ、おかむらです。

イベントの内容を詳しくご説明します。

神戸市、新開地にある文化施設、新開地アートひろばでは、毎月多彩なジャンルのアーティストと協働して、様々な人が楽しめるイベントを開催しています。

2024年1月は、東京2020パラリンピック開会式のステージアドバイザーをつとめるなど、様々なアートプロジェクトを手掛ける、くりすよしえさんを招き、ふれてみるツキ、と題したイベントを開催します。

ふれてみるツキでは、誰もがふれたことのない、ツキ、をテーマに、日常では意識しないものにふれ、自分や誰かの見えない多様性を発見することを目的に、期間中、複数の体験型イベントを開催します。

今回募集を行うワークショップは、ふれてみるツキ、のメインイベントです。

イベントのタイトルは、ものがたりにふれてみるワークショップ、です。

このワークショップでは、ツキにいるうさぎ、をテーマに音や声を使った作品を制作します。

制作にあたって、音楽家の、はすぬましゅうたさん、アニメーション作家の、しんこうミミさん、盲目でパフォーマーの、たけのうちみつこさん、全盲でドラマーの、さかいひびきさんと一緒に作品を作ってくださるかたを募集します。

身近なモノから空想して、うさぎのお話をつくり、そこに身近なもので音や声を重ねて、みんなの視点や感性のちがいにふれながら作品をつくりましょう。

アーティストのことを知らないかたでも、普段芸術文化にふれる機会がないかたでも、興味があるかたならだれでも大歓迎です。

1月は新開地アートひろばで、普段は出会わない考えや体験に、ふれてみるツキ、にしませんか？

完成した作品は約1週間、新開地アートひろばで展示します。

みなさまのご参加をお待ちしています。

その他、ふれてみるツキでは、ご予約不要のイベントも多数ございます。

ぜひ、お電話にてお問合せください。